

■「内田 成信」プロフィール



シテ方喜多流能楽師  
喜多流職分、 條風会同人  
公益社団法人能楽協会会員  
成信会、 終会、 青葉乃会主宰  
1968年 鎌倉市出身  
故喜多実に師事

■「山本 東次郎」プロフィール



1937年生まれ、狂言方大蔵流・山本東次郎家四世  
三世東次郎の長男  
芸術祭奨励賞受賞（1964年）  
芸術選奨文部大臣賞受賞（1992年）  
観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞（1994年）  
紫綬褒章受章（1998年）

重要無形文化財保持者（総合認定）、 特例社団法人日本能楽会会員  
4歳で初舞台「老松」、以来、「花月」「狸々乱」「道成寺」  
「石橋」「翁」を披く  
アメリカ、フランス、ドイツ、ベトナム、香港などの海外公演にも参加

■能 「葵上」あらずし

光源氏の妻、葵上は重い病で苦しんでいます。  
名医の治療を受け、高僧の祈祷を受けても回復の兆しは見えません。  
これはきっと何者かの生霊がとり憑いたのではないかと、その正体を見るため、  
口寄せの巫女（みこ）を呼ぶことにしました。  
この巫女は梓（あずさ）の巫女といって、梓弓を引き、霊を呼び出すプロフェッショナルです。  
はたして女は六条御息所の生霊でした。  
なにか悲しげな言葉をつぶやく涙を流している生霊は、  
葵上に忍びより、恨み言葉を投げかけ、連れ去ろうとしました。  
さっそく横川の小型（こひじり）といって、霊を退治する修験者が呼び出され、  
悪鬼となった生霊は小型にも襲いかかりますが、ついに祈り伏せられ  
成仏するのです。

■狂言 「布施無経」あらずし

今日はいつもの檀家に定齋（じょうとき）。日時が決まった齋。齋は僧侶の食事のこと。  
に行く日ですが、ある方からどうしても来て欲しいという依頼があつて、そこで齋も  
済ませた住持（住職）、その後いつもの檀家へ行つて、わけを話して齋は辞退し、  
経を上げました。ところが、いつもと段取りが違ったためか、檀家はお布施を下さるのを  
忘れています。一度くらいは仕方がないと思つて帰りがけた住持ですが、これが  
例になつては困ると思ひ直して、引き返します。そして以前から頼まれていた教化  
（仏道の教え、導き）をしましよう、それに引っかけ何とかお布施のことを思い出して  
もらおうと苦心惨憺するのですが・・・。

一月十三日十三時より事前ワークショップ開催。参加されると面白さが数十倍増します！  
参加料二千五百円、両方の通し券ですとお得な七千円。また、同日ワークショップ終了後、  
十五時半より喜多流受講生・卒業生の研鑽会を開催いたします。入場無料です。是非ご覧ください。

エクソンモービル音楽賞（邦楽部門）受賞（2001年）  
日本芸術院賞受賞（2007年）  
重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）  
日本芸術院会員  
一般財団法人杉並能楽堂理事長  
公益社団法人能楽協会会員

能	狂言	解説
「葵上」	「布施無経」	三浦 裕子
シテ（六条御息所）	シテ（住持）	山本 東次郎
ツレ（照日の巫女）	アド（檀家）	山本 則孝
ワキ（横川の小型）		休憩
ワキツレ（朱雀院の臣下）		
アイ（臣下の従者）		
笛		山本 凛太郎
小鼓		小野寺 竜一
大鼓		田邊 恭資
大鼓		大倉 慶乃助
大鼓		大川 典良
後見		栗谷 浩之
地謡		佐藤 陽
		栗谷 充雄
		狩野 了一
		佐々木 多門

【バス時刻表】

最寄駅	乗車系統名	乗場	発車時刻
京浜急行 「上大岡駅」	横浜市営バス 64系統「磯子駅前行」 (注)	12	13:06
	京急バス上7系統 笹塚・泉谷循環	2	12:58
JR 「磯子駅」	横浜市営バス 78系統「根岸駅前行」	2	12:55
	横浜市営バス 64系統「港南台駅前行」	2	13:00
京浜急行 「屏風浦駅」	横浜市営バス 64系統「港南台駅前行」	3	13:05
	横浜市営バス 78系統「根岸駅前行」	3	13:00

※バスの時刻は予告なく変更となる場合があります。詳細は運行会社へお問い合わせください。

※上大岡駅の横浜市営バスは乗場が鎌倉街道沿いになります。(注)

※全ての駅から所要時間は約10分。「笹塚」下車。下車後、徒歩約5分。

※タクシーをご利用の場合：京急上大岡駅東口乗車約5分。(800円程度)

※駐車場がございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用くださいませ。

